企画事例レポート

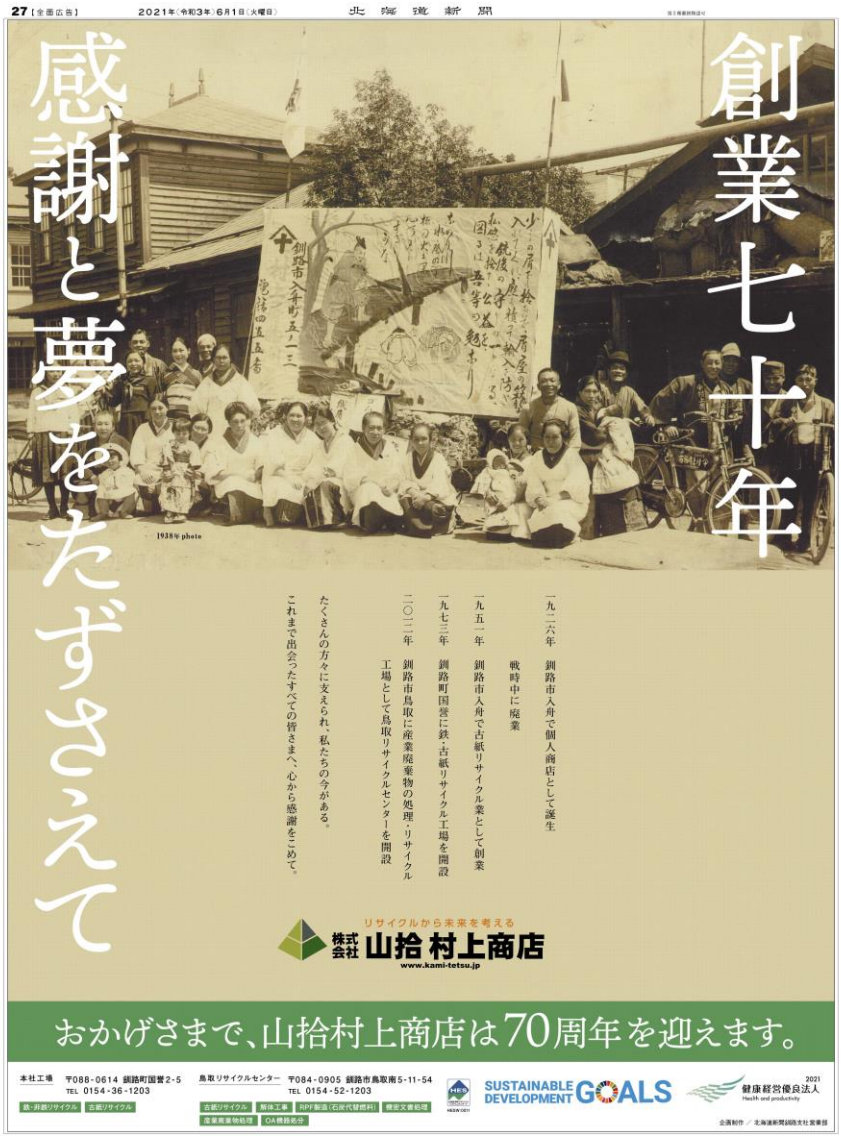
ADDOSHIN +PLUS

Vol.073

«山拾村上商店 創業70周年企画»

歩んだ歴史と感謝の気持ちを広告に

「感謝と夢をたずさえて」―。2021年、資源総合リサイクル業の**山拾村上商店は創業70周年**を迎えました。北海道釧路管内で古紙と鉄の再生加工をメインに、地域の資源循環を担ってきました。近年では、廃プラを原料とした固形燃料の製造や、SDGs達成に向けた活動を積極的に行うなど、時代とともに成長を続ける企業です。



（2021年6月1日 朝刊 釧根版 全15段）

創立記念日の6月1日に15段カラー広告を掲載。同社の創業は1951年。戦前に個人商店として誕生し、一度廃業しています。**今回の広告は大切に保管してきた当時の写真を大きく使用**しました。およそ30名の生き生きとした眼差しが印象的な一枚です。

たくさんのお客様に支えられて迎えることのできた70周年。**「感謝と夢をたずさえて」というコピーには社長夫妻の思いが込められています**。企業活動のPRは前面に出さず、地域や社員、出会ったすべての方への感謝を表現しています。

掲載後の反響は大きかったとお聞きしており、「良かった」「インパクトがあった」という連絡やお祝いのメッセージがたくさん同社へ寄せられました。

紙面は同社の休憩室にも掲示されています。これから入社する社員の目にもとまることでしょう。100年企業を目指し、その歴史と思いは引き継がれていきます。

（釧路支社営業部 窪田一広）

POINT!

＊周年の節目での、地域への企業姿勢やメッセージの発信など、北海道新聞にぜひご相談ください。